

答 申 書

平成26年2月12日

熊野町長 三村 裕史 様

熊野町行政改革懇談会
会 長 岡崎 磊造

第4次熊野町行政改革大綱実施計画の取組状況【平成24年度分】について

平成26年2月12日付けで諮問のあった事項について審議したので、下記のとおり答申します。

記

1 諮問事項

(1) 第4次熊野町行政改革大綱実施計画の取組状況【平成24年度分】

2 答申内容

熊野町行政改革推進本部から提出された「第4次熊野町行政改革大綱実施計画の取組状況【平成24年度分】」については、適当と認める。

なお、審議の過程において、各委員から提起された意見を取りまとめ、別紙「熊野町の行政改革への意見書」として提出するので、今後の行政改革の推進にあたり十分配慮願いたい。



＜＜第４次熊野町行政改革大綱実施計画の取組状況

【平成２４年度分】の意見書＞＞

厳しい行財政環境の下、今後も社会保障費や公共施設の改修等に多くの歳出が必要であり、行政改革大綱実施計画は、限られた財源を有効活用するために必要不可欠なものである。

また、この計画は時代の変化に柔軟な対応するため、職員一人ひとりの更なる改革意識の向上及びまちづくりの進展につながるものである。

よって、改革の推進に役立てられるよう、当懇談会として次の意見を提言する。

- １ 住民との信頼関係を強化する
 - ・行政情報は住民に分かりやすく公開・発信すること。
 - ・住民のニーズを把握し、柔軟にきめ細かく対応できるように努めること。
- ２ 住民との協働のまちづくりを進める
 - ・まちづくりへの住民の参画機会を拡充するとともに、地域協働の仕組みをつくるように計画を推進すること。
- ３ 自主性・自立性の高い財政運営を行う
 - ・歳入を安定的かつ持続的に確保するとともに、財政を健全に運営すること。
- ４ 社会の変化に対応できる行政運営を行う
 - ・モチベーションが高く、力量のある職員を養成するように人材育成を行うこと。また、広域的な連携を推進すること。

熊野町行政改革懇談会名簿

会長 岡崎 磊造（熊野町商工会）

委員 馬上 勝登（熊野町議会）

委員 菅田 賢宏（熊野町自治会連合会）

委員 濱寄 瑞恵（熊野町女性会）

委員 小坂田 忠（行政相談委員）